

発 言 通 告 書

令和 7 年 2 月 28 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 小 崎 愛 子

次のとおり通告します。

発言順位	1 8	受領日時	2 月 28 日 午前 9 時 50 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 27 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	医療・介護・長寿福祉について	<p>(1) 年末年始の救急医療体制について</p> <p>① 医療現場への聞き取り調査は行っているのか。</p> <p>② 二次救急医療機関以外にも日中、発熱外来を実施するよう医療機関へお願いするように医師会に働きかけてはどうか。</p> <p>(2) 国民健康保険加入者に対するはり・きゅう助成制度の終了について</p> <p>① 鍼灸院への影響や利用者への通知について、どのような議論をしたのか。</p> <p>また、早急な終了は撤回すべきと考えるがどうか。</p> <p>② 健康増進に寄与している長寿福祉の観点で、はり・きゅうの助成制度として継続してはどうか。</p> <p>(3) 介護報酬改定後の訪問介護事業所の状況について</p> <p>① 2024 年 4 月からの訪問介護事業所の指定及び廃止・休止状況を問う。</p> <p>② 本市として介護報酬引き下げの撤回を求めるべきと考えるが、見解を問う。</p>
2	図書館の充実について	<p>(1) 文学のまち松山にふさわしい図書館やミュージアムについて</p> <p>① 現在の中央図書館の利用者数と本の貸出数について</p> <p>② 中央図書館及び三津浜図書館の改修工事のスケジュールを問う。</p> <p>また、改修後の図書館の在り方について、市民の意見をどのように反映するのか。</p> <p>③ 新刊図書等の資料購入、子どもたちの図書館体験プログラム及び図書館のサービス向上について具体的な方針を問う。</p> <p>④ 今後、滞在型図書館とすることや AV 機器やデジタル、ネット接続を充実することについて所見を問う。</p> <p>⑤ 坂の上の雲ミュージアムの「こども本の森 松山」のコンセプト及び</p>

